

## ○進路体験報告会（理系）の様子と生徒の感想



講演会（理系）の様子



総合型選抜で実際に行ったプレゼンテーションを下級生に披露しました。

## ☆生徒の感想

2年 N.Mさん

この講演を聞く前までは、一般選抜ではないからまだ準備しなくても大丈夫、と推薦を甘くみていました。しかし現実はそのようではなくて、もう早い人はこの時期から準備を始めており、大学側のイベントに積極的に参加している、ということを知り、とても焦りました。そして、先輩の発表の中で、先生から告げられた「倍率が0.1%、0.2%のところでも落ちる人はいるよ。」という言葉がすごく印象深かった、という話を聞いて、私も強く心を打たれました。推薦だから、倍率が低いから、という甘い考えは捨てて、今から自分の第一志望に合格するために、興味のある大学のオープンキャンパスや、進路に関する外部のイベントなどに長期休みを利用して積極的に参加し、そして、今から受験形態の詳しい内容などを細かく把握して、自分に何が足りていないかなども理解した上で計画を立てて受験を迎えていきたいと思います。

改めて、先輩方の貴重な体験を聞いて、とても勉強になりました。ありがとうございました。

2年 F.Mさん

総合型選抜でよくプレゼンがある大学を見かけましたが、あまりイメージ湧かなかったこともあり、お題によってはそんなに難しくないでしょう、考えていました。しかし、自分で実験したり、自分の考察や考えたことをまとめたりすることは簡単なことではないのだと実感しました。また、今はまだ第一志望の大学のことしか考えていないので春休みを活用していろんな大学を見学して本当に今の第一志望校だけで良いのか、しっかり考えようと思いました。どの大学をどの受験方式で受けるにしろ、必ず壁に当たることはあると思うので3年生になってから焦らないように今のうちから受験要項をしっかりと確認して今できることは今取り組むようにしようと思いました。

受験お疲れ様でした。大学楽しんでください！

## 2年 U.Rさん

どの大学に行くべきなのかが固まっていない自分にとってはとてもためになる講演でした。受験までまだ時間があるから平気だと思っていましたが、先輩方は高校入学からだったり2年生の冬ごろまでには大学が決まっています。オープンキャンパスに参加したり自己推薦書やプレゼン資料の作成、高校の内容の基礎固めなど大学に受かるための具体的なプランを考えられている所が自分との違う点だと痛感しました。

三年に進級する前の春休みは苦手な英語文法に力を入れ、得意な化学、数学系の教科をもっと得意にできる有意義で意味のある春休みにしたいです。

## 1年 F.Nさん

自分なりに受験のことを想定していたつもりだったけれど、実際に3年生に話を聞いてみると、納入日の計画や、物理での口頭試問など、聞いたこともないような試験内容が多くありました。また、お金の振り込みのことも教えていただき、新しい発見がいっぱいありました。

最後に発表された先輩のプレゼンテーションが1番記憶に残っています。プレゼン内容を決めつきかけが日常生活の身近ことであり、とてもシンプルで今まで疑問にももたなかったような内容をプレゼンに仕上げるのがすごいと思いました。受験が終わった今でもプレゼンをもっとこうしておけば良かった、ここに着眼点を向ければ良かったなど、考えることを止めずに学び続けていて、聞いていてとても楽しかったです。

4人の先輩方の話が聞けて良かったです。とても参考になりました。わざわざ時間をとって頂きありがとうございました。

## 1年 Y.Rさん

わかりやすく説明してくださりありがとうございました。私も建築学系の事を学びたいと思っているため、今回の講演会での発表はとても参考になりました。私が特に参考になった事は、この大学のゼミでこの人の話を聞きたいという点を大学選びに考える事です。また、早めに準備を進めることの重要性について理解できました。私も2年後にある大学受験の準備と対策を早めにしていきます。